

2006年3月期 第3四半期連結決算発表総合表 補足資料(1) - 事業セグメント別売上総利益・経常利益実績 -

2006年1月30日

双日株式会社
(旧双日ホールディングス株式会社)

(単位: 億円)

	売上総利益				経常利益			
	05/12期	04/12期	(増減)	主な増減理由	05/12期	04/12期	(増減)	主な増減理由
	実績	実績			実績	実績		
機械・宇宙航空	335	309	26	低採算の国内自動車販売会社からの撤退などの減少要因(9)があるが、中南米及びロシアの自動車事業会社が業績好調(+23)、一般機械関連の商いも好調(+10)、船舶は運航収益好調を維持、航空機関連は安定収益を確保しており、全体で増益	98	59	39	航空機関連でノースウエスト航空の影響があるが、営業利益の増益(+33)に加え金利収支改善、共有船売却等による船舶関連での持分利益増加、受取配当金増加などにより増益
エネルギー・金属資源	308	245	63	石油・ガス上流権益事業における新規連結および生産量増加等による増益(+20)、合金鉄関連取引での増益等(+35)、石炭鉱区保有子会社の区分変更(持分 連子)による増加(+20)等があり、非鉄関連での取引減少等による減益(12)あるも、全体は増益	198	121	77	投融资拡大による金利負担増加等があるものの、石油・ガス関連事業における生産量増加等による増益(+10)、合金鉄関連取引での増益(+34)、石炭価格上昇による鉱区保有子会社の好調(+7)、メタルワンやLNG日本の業績好調等により大幅に増益
化学品・合成樹脂	340	334	6	肥料でのかんばつの影響等による減益(7)があるも、化学品での石油化学基礎原料市況高騰に伴う商い増加等(+13)により、全体としては増益	76	48	28	化学品の好調等による営業利益増益(+13)に加え、持分法投資損益の改善(+16)などにより増益
建設・木材	185	182	3	建設はマンション事業の好調(+15)などで大幅な増益となり、木材が昨年第3四半期から続く供給過多に伴う流通在庫の増加による市況低迷の影響(14)などで減益となったものの、全体では増益	87	21	66	マンション事業の好調などで増益となった建設が、市況低迷により減益となった木材をカバーし、営業利益が増益(+12)となったことに加え、商業施設(柏SC)の売却益(+21)、資産健全化処理に伴う金利収支の改善などにより大幅増益
生活産業 (除く なか卯売却影響)	300 (300)	385 (304)	85 (4)	・繊維はシンガポール社の新規連結の影響(+14)により増益 ・食料は問屋向けマグロの販売不振等(3)により減益 ・物資はなか卯売却の影響等(84)により減益	43 (43)	66 (64)	23 (21)	・繊維は衣料品の販売低迷等により減益(10) ・食料はマグロおよび飼料原料等の販売不振などにより減益(2) ・物資はチップ事業での原木調達コスト増加のほか、なか卯売却の影響などにより減益(10)
海外現地法人	201	194	7	・米州は機械および物資等が堅調なるも低採算事業からの撤退の影響により減益(5) ・欧州は前年同期比横ばい ・中国は北京の拠点体制見直しにより双日中国の営業力を強化等(+5) ・アジアは化学品・合成樹脂等が好調(+6)で増益	99	78	21	営業利益の増益(+19)に加え、受取配当金の増加などにより、全体としては増益
5営業部門+海外現地法人 (除く なか卯売却影響)	1,669 (1,669)	1,649 (1,568)	20 (101)		601 (601)	393 (391)	208 (210)	
その他	139	141	2	日商エレクトロニクスの増益(+2) 資産健全化処理に伴う賃貸収入の減少(10)	38	19	19	受取配当金の増加(+19)、投資育成事業のキャピタルゲイン(+18)、資産健全化処理に伴う賃貸収入の減少(10)など
合計 (除く なか卯売却影響)	1,808 (1,808)	1,790 (1,709)	18 (99)		639 (639)	412 (410)	227 (229)	

2006年3月期 第3四半期連結決算発表総合表 補足資料(2) - 通期見通し -

2006年1月30日
 双日株式会社
 (旧双日ホールディングス株式会社)

(単位: 億円)

P/L

	05/12期	04/12期	増減	06/3期見通し (05/10/27公表)	進捗率		06/3期修正見通し (06/1/30公表)	進捗率
売上高	36,867	34,086	+ 2,781	49,000	75.2%	経常利益の足元の状況: 第3四半期実績は639億円と好調に推移、通期見通しを770億円へ修正 機械・宇宙航空 ・航空機関連で米国ノースウエスト航空の影響はあるが、自動車・船舶関連を中心に各事業とも好調に推移 エネルギー・金属資源 ・石油・ガス関連で米国におけるハリケーンの影響はあるが、金属資源関連取引や持分法適用会社のメタルワン、LNGジャパン、バナジウム生産会社は好調に推移 化学品・合成樹脂 ・化学品は石油化学基礎原料市況高騰に伴う高い増加等により好調 ・合成樹脂は樹脂原料好調も、包装製品の価格転嫁が進まず不調 ・肥料は"かんぱつ"の影響、閑散期入りに伴う需要減少により不調 ・メタノールは市況が想定に比べ高値で推移 建設・木材 ・建設はマンション事業、商業施設開発事業が好調に推移し、当期末までの案件にもほぼ目処がついている ・木材は第3四半期から流通在庫の減少により荷動きが活発化するも、上期の落ち込みをカバーするのは難しい 生活産業 ・繊維は寒波到来により冬物衣料品の販売増があったものの、春夏秋物衣料品の販売などこれまでの落ち込みをカバーするのは難しい状況 ・食料はマグロおよび飼料原料等の販売が減少するも受取配当金の寄与等により順調に推移 ・物資はチップ事業が原木調達コスト増加などにより不調 海外現地法人 ・全体としては概ね順調に進捗	49,000	75.2%
売上総利益	1,808	1,790	+ 18	2,510	72.0%		2,450	73.8%
(売上総利益率)	(4.90%)	(5.25%)		(5.12%)			(5.00%)	
機械・宇宙航空	335	309	+ 26	435	77.0%		445	75.3%
エネルギー・金属資源	308	245	+ 63	415	74.2%		410	75.1%
化学品・合成樹脂	340	334	+ 6	425	80.0%		445	76.4%
建設・木材	185	182	+ 3	255	72.5%		240	77.1%
生活産業	300	385	85	465	64.5%		415	72.3%
海外現地法人	201	194	+ 7	290	69.3%		280	71.8%
その他	139	141	2	225	61.8%		215	64.7%
販管費	1,214	1,290	+ 76	1,730	70.2%		1,660	73.1%
営業利益	594	500	+ 94	780	76.2%		790	75.2%
(営業利益率)	(1.61%)	(1.47%)		(1.59%)			(1.61%)	
営業外損益	45	88	+ 133	40	-		20	-
経常利益	639	412	+ 227	740	86.4%		770	83.0%
(経常利益率)	(1.73%)	(1.21%)		(1.51%)		(1.57%)		
機械・宇宙航空	98	59	+ 39	100	98.0%	110	89.1%	
エネルギー・金属資源	198	121	+ 77	205	96.6%	230	86.1%	
化学品・合成樹脂	76	48	+ 28	65	116.9%	80	95.0%	
建設・木材	87	21	+ 66	90	96.7%	90	96.7%	
生活産業	43	66	23	90	47.8%	65	66.2%	
海外現地法人	99	78	+ 21	145	68.3%	150	66.0%	
その他	38	19	+ 19	45	84.4%	45	84.4%	
特別損益	55	2,555	+ 2,500	100	55.0%	100	55.0%	
税引前当期純利益	584	2,143	+ 2,727	640	91.3%	670	87.2%	
当期純利益	368	2,389	+ 2,757	380	96.8%	415	88.7%	

(注) 経常利益の事業セグメント別内訳は社内管理ベースの参考数値です

B/S

	05/12末	05/3末	増減	06/3末修正見通し (06/1/30公表)
現預金	4,496	4,261	+ 235	4,000
営業資産	10,106	9,489	+ 617	10,200
投融資	6,051	5,826	+ 225	6,050
固定資産	4,632	4,909	277	4,700
資産合計	25,285	24,485	+ 800	24,950
営業負債	7,627	7,399	+ 228	7,600
有利子負債	13,318	14,284	966	13,400
負債合計	20,945	21,683	738	21,000
株主資本	4,340	2,802	+ 1,538	3,950
ネット有利子負債	8,822	10,023	1,201	9,400
ネットDER(倍)	2.0	3.6	-1.5	2.4



平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年1月30日

上場会社名 **双日株式会社**
(旧双日ホールディングス株式会社)

上場取引所 東・大各市場第1部
本社所在都道府県 東京都

(URL <http://www.sojitz.com>)

コード番号 2768

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 土橋 昭夫

問合せ先責任者 役職名 広報部長 氏名 稲田 隆 TEL (03)5520-3404

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

固定資産の減損に係る会計基準(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))
及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日)を適用しております。
また、グループ経営体制の簡素化を図り、迅速な意思決定を行うことで「新事業計画」の達成をより確実なものにするため、
当連結会計年度より「事業の種類別セグメント情報」において事業区分の変更を行っております。

③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結及び持分法の適用範囲

当第3四半期 : 連結子会社数 321社 持分法適用非連結子会社数 9社 持分法適用関連会社 183社
当中間連結会計期間 : 連結子会社数 324社 持分法適用非連結子会社数 10社 持分法適用関連会社 182社
前連結会計年度 : 連結子会社数 329社 持分法適用非連結子会社数 10社 持分法適用関連会社 178社

④ 公認会計士又は監査法人による関与の状況

当第3四半期及び前年同期の数値については、監査法人による会計監査を受けておりません。

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	3,686,676	8.2	59,358	18.7	63,867	55.1	36,797	-
17年3月期第3四半期	3,408,563	△ 22.7	49,986	10.7	41,176	27.9	△ 238,957	-
(参考)17年3月期	4,675,903		65,521		58,088		△ 412,475	

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期	112	44	99	93
17年3月期第3四半期	△ 1,107	72	-	-
(参考)17年3月期	△ 1,876	48	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月期第3四半期	2,528,536	433,998	17.2	△ 450	51
17年3月期第3四半期	2,717,804	436,538	16.1	△ 867	48
(参考)17年3月期	2,448,478	280,241	11.4	△ 1,440	26

[連結業績の概況]

第3四半期(9ヶ月累計)は、エネルギー・金属資源部門、機械・宇宙航空部門での増収増益等により、売上高は前年同期比2,781億円増加の3兆6,867億円、売上総利益は、連結子会社の売却による減少があったものの、全体では18億円増加の1,808億円となりました。営業利益は、販売費及び一般管理費が連結子会社の売却による減少等により前年同期比76億円減少の1,214億円となった結果、前年同期比94億円増加の594億円となりました。経常利益は、関連会社の好調を受けて持分法投資利益が増加したこと、また有利子負債の減少により金利収支が改善したこと等により前年同期比227億円増加の639億円となりました。特別損益はネットで55億円の損失となり、法人税等を計上した結果、当期純利益は368億円となりました。

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

エネルギー・金属資源、機械・宇宙航空関連を中心として取引が伸長したこと、並びに持分法投資利益と金利収支が改善したこと等により、第3四半期までの業績が順調に進捗したことから、平成18年3月期の連結業績予想を修正し以下の通りとしております。

通 期	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
	4,900,000	77,000	41,500

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 119円 75銭

上記の予想は、当社が本資料の発表日現在において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな重要な要素により、予想と大きく異なる事があります。

連結損益計算書

双日株式会社
(旧双日ホールディングス株式会社)

(単位:百万円)

科 目	平成18年3月期 第3四半期			前年同期 (平成16年4月1日～ 平成16年12月31日)	前年同期比	
	累計 (平成17年4月1日～ 平成17年12月31日)	上半期 (平成17年4月1日～ 平成17年9月30日)	第3四半期 (平成17年10月1日～ 平成17年12月31日)		増減額	増減率
1 売上高	3,686,676	2,354,027	1,332,649	3,408,563	278,113	%
2 売上原価	3,505,913	2,235,356	1,270,556	3,229,540	276,373	8.16
3 売上総利益 (売上総利益率)	180,763 (4.90%)	118,670 (5.04%)	62,092 (4.66%)	179,023 (5.25%)	1,740	8.56
4 販売費及び一般管理費	121,405	80,771	40,633	129,036	7,631	0.97
5 営業利益	59,358	37,899	21,458	49,986	9,372	5.91
6 営業外収益	46,348	34,485	11,863	35,502	10,846	18.75
7 (受取利息)	(9,534)	(6,305)	(3,229)	(12,768)	(3,234)	30.55
8 (受取配当金)	(5,285)	(4,427)	(857)	(2,294)	(2,991)	(25.33)
9 (持分法による投資利益)	(16,794)	(11,911)	(4,883)	(9,541)	(7,253)	(130.38)
10 (その他)	(14,733)	(11,841)	(2,892)	(10,898)	(3,835)	(76.02)
11 営業外費用	41,839	29,761	12,077	44,313	2,474	(35.19)
12 (支払利息)	(28,589)	(18,514)	(10,074)	(34,721)	(6,132)	5.58
13 (コマーシャルﾊﾞｰﾙ-利息)	(1,492)	(1,292)	(199)	(2,021)	(529)	(17.66)
14 (その他)	(11,757)	(9,954)	(1,803)	(7,570)	(4,187)	(26.18)
15 経常利益	63,867	42,622	21,244	41,176	22,691	(55.31)
16 特別損益	5,428	2,121	3,307	255,516	250,088	55.11
17 税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失()	58,439	40,501	17,937	214,340	272,779	97.88
18 法人税、住民税及び事業税	14,245	9,786	4,459	7,111	7,134	-
19 法人税等調整額	5,182	3,129	2,053	14,827	9,645	100.32
20 少数株主利益	2,213	1,678	534	2,678	465	65.05
21 当期純利益又は 当期純損失()	36,797	25,908	10,889	238,957	275,754	17.36
						-

連結貸借対照表

双日株式会社
(旧双日ホールディングス株式会社)

(単位:百万円)

資 産 の 部				負債、少数株主持分及び資本の部			
科 目	平成17年 12月31日現在	平成17年 3月31日現在	増減額	科 目	平成17年 12月31日現在	平成17年 3月31日現在	増減額
1 流動資産	1,498,823	1,423,129	75,694	流動負債	1,573,455	1,754,681	▲ 181,226
2 現金及び預金	449,623	426,082	23,541	支払手形及び買掛金	512,106	472,513	39,593
3 受取手形及び売掛金	685,007	618,086	66,921	短期借入金	835,586	933,100	▲ 97,514
4 有価証券	8,562	7,150	1,412	コマーシャルペーパー	37,000	139,200	▲ 102,200
5 たな卸資産	201,974	194,694	7,280	社債(一年内償還)	43,001	43,050	▲ 49
6 短期貸付金	29,996	41,000	▲ 11,004	未払法人税等	10,570	7,644	2,926
7 繰延税金資産	6,661	7,482	▲ 821	繰延税金負債	755	422	333
8 その他	131,403	139,590	▲ 8,187	賞与引当金	3,378	4,234	▲ 856
9 貸倒引当金 ▲	14,405	10,957	▲ 3,448	その他	131,055	154,515	▲ 23,460
10 固定資産	1,028,539	1,024,427	4,112	固定負債	483,790	380,206	103,584
11 有形固定資産	251,662	246,652	5,010	社債	78,980	16,048	62,932
12 無形固定資産	100,969	103,850	▲ 2,881	長期借入金	337,207	296,927	40,280
13 連結調整勘定	77,440	79,989	▲ 2,549	繰延税金負債	9,150	7,544	1,606
14 その他	23,529	23,860	▲ 331	再評価に係る繰延税金負債	479	-	479
15 投資その他の資産	675,907	673,924	1,983	退職給付引当金	26,448	29,046	▲ 2,598
16 投資有価証券	460,864	409,307	51,557	その他	31,524	30,639	885
17 長期貸付金	79,815	102,142	▲ 22,327	負債合計	2,057,245	2,134,887	▲ 77,642
18 固定化営業債権	221,865	286,934	▲ 65,069	少数株主持分	37,293	33,349	3,944
19 繰延税金資産	34,145	57,170	▲ 23,025	資本金	130,549	336,122	▲ 205,573
20 再評価に係る繰延税金資産	-	881	▲ 881	資本剰余金	210,754	487,686	▲ 276,932
21 その他	59,828	54,820	5,008	利益剰余金	85,585	492,048	577,633
22 貸倒引当金 ▲	180,611	237,332	56,721	土地再評価差額金 ▲	2,569	4,869	2,300
23 繰延資産	1,173	921	252	その他有価証券評価差額金	71,910	32,629	39,281
				為替換算調整勘定 ▲	62,123	79,193	17,070
				自己株式 ▲	107	86	▲ 21
				資本合計	433,998	280,241	153,757
24 資産合計	2,528,536	2,448,478	80,058	負債、少数株主持分及び資本合計	2,528,536	2,448,478	80,058

セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

双日株式会社
(旧双日ホールディングス株式会社)

平成18年3月期 第3四半期(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

(単位:百万円)

	機械・ 宇宙航空	エネルギー・ 金属資源	化学品・ 合成樹脂	建設・木材	生活産業	海外 現地法人	その他事業	計	消去 又は全社	連 結
I 売上高及び営業損益										
売上高										
(1)外部顧客に対する売上高	685,078	909,102	486,302	302,220	660,104	562,008	81,859	3,686,676	-	3,686,676
(2)セグメント間の内部売上高	9,944	5,364	32,385	2,072	9,186	240,103	17,325	316,381	(316,381)	-
計	695,023	914,467	518,687	304,293	669,290	802,111	99,185	4,003,058	(316,381)	3,686,676
営業費用	683,178	901,938	504,134	296,268	662,874	797,845	97,688	3,943,928	(316,610)	3,627,318
営業利益	11,844	12,528	14,553	8,024	6,416	4,266	1,496	59,130	228	59,358
II 資産(平成17年12月末)	325,334	479,541	390,432	242,968	306,551	453,162	167,475	2,365,466	163,069	2,528,536

(注)

- 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は3,305百万円であり、その主なものは、当社及び旧双日(株)における職能グループの費用であります。
- 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は381,537百万円であり、その主なものは当社における現預金・公社債等の余資運用資産及び投資有価証券等であります。
- 事業区分の変更と各事業の主な取扱商品について

グループ経営体制の簡素化を図り、迅速な意思決定を行うことで「新事業計画」の達成をより確実なものにするため、当連結会計年度より、以下の通り事業区分の変更を行っております。前連結会計年度のセグメント情報につきましては、当連結会計年度の区分で表示しております。

- 従来、それぞれ独立した事業区分としていた「建設都市開発」と「木材」を統合し「建設・木材」に変更しております。
- 従来、それぞれ独立した事業区分としていた「繊維」、「食料」、「物資・リテール」を統合し「生活産業」に変更しております。
- 従来、「その他事業」に含めておりました「鉄鋼関連事業」の一部を「エネルギー・金属資源」に統合しております。
- 各事業の主な取扱商品は以下のとおりであります。

機械・宇宙航空……………自動車及び自動車部品、同製造関連設備機器、建設機械、ベアリング、発電機、各種産業機械、船舶、車輛、航空機及び関連機器、電子・通信及び家電関連設備機器、製鉄・セメント関連プラント設備機器、医療、金属加工機及び関連設備他

エネルギー・金属資源……石油・ガス、石油製品、原子燃料、原子力関連機器、石炭、鉄鉱石、合金鉄、アルミナ、アルミ、銅、亜鉛、錫、貴金属、海洋石油生産設備機器、発電、変電、送電設備・資機材、エネルギー・化学プラント、鉄鋼関連事業他

化学品・合成樹脂……………有機化学品、無機化学品、精密化学品、工業塩、化学肥料、医・農薬、化粧品、食品化学原料、窯業・鉱産物、汎用樹脂、エンジニアリングプラスチック等合成樹脂原料、工業用及び包装、食品用フィルム・シート、液晶・電解銅箔等電子材料、プラスチック成型機、その他合成樹脂製品他

建設・木材……………マンションの企画・建設・分譲、宅地造成・販売、ビル事業、建設工事請負、不動産売買・賃貸・仲介・管理、商業施設開発事業、建設資材、輸入原木、製材・合板・集成材など木材製品、住宅建材他

生活産業……………羽毛原料及び羽毛製品、綿・化繊繊維物、不織布、各種ニット生地・製品、繊維原料一般、産業資材用繊維原料及び製品、衣料製品、インテリア、寝具・寝装品及びホームファッション関連製品、穀物、小麦粉、油脂、油糧・飼料原料、畜水産物、畜水産加工品、青果物、冷凍野菜、冷凍食品、菓子、菓子原料、コーヒー豆、砂糖、その他各種食品及び原料、育児用品、物資製品、チップ植林事業他

海外現地法人……………複数の商品を取扱う総合商社であり、世界の主要拠点において当社と同様に多種多様な活動を行っております。

その他事業……………職能サービス、国内地域法人、物流・保険サービス事業、ベンチャーキャピタル、企業再生ファンドの運営・管理、情報産業関連事業、ITコンテンツ、バイオメディカル、環境事業、不動産賃貸事業、情報処理、コンピュータソフト開発他

平成17年3月期 第3四半期(平成16年4月1日～平成16年12月31日)

(単位:百万円)

	機械・ 宇宙航空	エネルギー・ 金属資源	化学品・ 合成樹脂	建設・木材	生活産業	海外 現地法人	その他事業	計	消去 又は全社	連 結
I 売上高及び営業損益										
売上高										
(1)外部顧客に対する売上高	653,667	770,170	452,695	326,657	599,250	517,607	88,514	3,408,563	-	3,408,563
(2)セグメント間の内部売上高	11,306	34,339	22,780	2,297	14,194	207,849	8,848	301,617	(301,617)	-
計	664,974	804,509	475,475	328,955	613,445	725,457	97,363	3,710,181	(301,617)	3,408,563
営業費用	656,482	797,360	462,204	322,033	604,371	723,020	94,399	3,659,871	(301,294)	3,358,576
営業利益	8,491	7,149	13,271	6,921	9,074	2,436	2,963	50,309	(322)	49,986
II 資産(平成17年3月末)	326,470	428,164	355,287	276,409	279,226	474,874	165,939	2,306,373	142,104	2,448,478

(注)

- 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は3,211百万円であり、その主なものは、旧双日(株)における職能グループの費用であります。
- 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は433,492百万円であり、その主なものは当社及び旧双日(株)における現預金・公社債等の余資運用資産及び投資有価証券等であります。